

隠ぺい配管取り出しウォールカバー IHM
施工要領書

2021年 5月 7日

因幡電機産業株式会社
技術開発統括部

1. はじにお読みください

本製品は隠ぺい配管時に、配管の取り出し部に使用するパーツです。
それ以外の用途には使用しないでください。

施工動画 QR コード



※必ず施工要領書を熟読の
うえ施工してください。

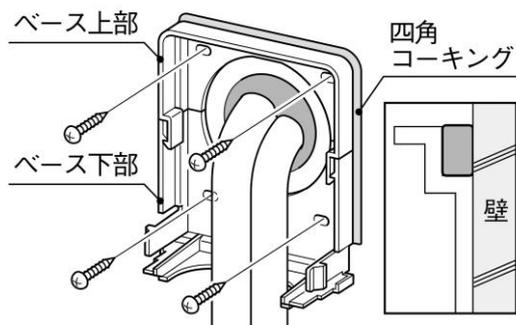
【お願い】

- ・製品表面温度が -20°C ～ 60°C の範囲内の環境下で保管・使用してください。
60 $^{\circ}\text{C}$ を超える場合は熱による変形のおそれがあります。
- ・インパクトドライバーを使用の際は、取り扱いに十分注意してください。製品を損なう場合があります。(トルクドライバーを使用することをお勧めします)
とくに凹凸のある壁面に取り付ける場合は、製品が割れるおそれがありますので、インパクトドライバーは使用しないでください。
- ・壁面固定用のビスは、座付きナベビスを使用してください。皿ビスまたはラップビスで固定した場合、割れるおそれがあります。

2. 施工手順

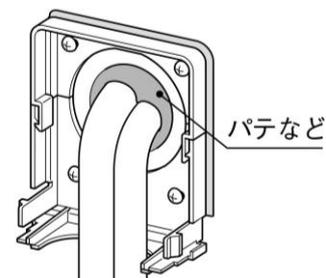
①ベース上下部を取り付けて周囲にコーキングを施します。

※コーキング材があふれるくらい多めに充てんしてください。



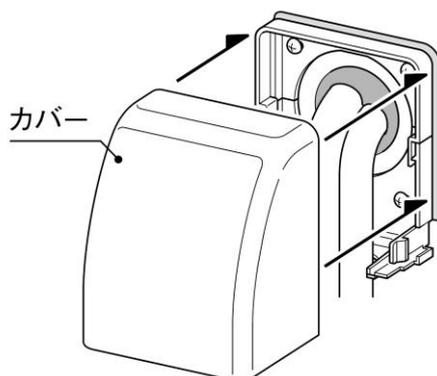
※止水処理

配管と貫通穴とのすき間は必ずパテ埋めなどの止水処理を施してください。



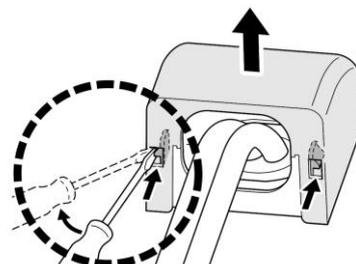
②コーキング材が硬化する前にカバーを取り付けます。

※コーキング材が硬化した後では、カバーの取り付けが困難になるおそれがあります。



※カバーを外す場合

底面にマイナスドライバーを差し込み、ドライバーを外側に倒しながらツメを押し、カバーを取り外します。



以上